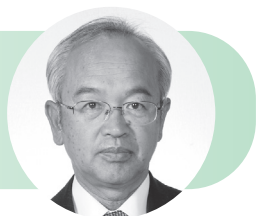




平野 広行 議員



航空宇宙特区を利用し八穂・末広地区の開発推進を

問

アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区（）を利用し、八穂末広地区の開発を、県と話し合い進めてほしいがどうか。

 航空宇宙産業の集積を目指し、規制緩和、税制上の支援等を行う特区で、23年12月に国の指定を受けた。

区域には、名古屋港臨海部、県営名古屋空港周辺等が含まれ、市には、旅客機胴体を製造する川崎重工業がある。

協議の場で土地利用をPR

答 市長

2回、県企業庁と協議しており、同地区は、農地法規制、津波対策のかさ上げ造成でコスト高になるとの見解である。

県企業庁、民間企業に、協議の場でぜひ土地利用

してほしいと話している。

ご当地原付ナンバーの導入を

問

防災等について聞く。

- (1) 末広・操出地区は、栄南保育所付近の民間企業と避難所協定を結んだ。所児の避難に快諾があったので、市も話し合っているかどうか。
- (2) 5 m以上ある民間倉庫等の屋上を利用し、簡易避難所を建設する場合、補助金を出しているかどうか。
- (3) 津波想定高は、市は3.6 mである。街路灯などに標示しているかどうか。
- (4) 4月、高知県が津波対策として地下シエルトの検討に入ると、新聞発表された。市はどう考えるか。

- (5) 「弥富市への手紙」(こ意見箱)への提言に対し、役立った件を公開し表彰するなどしてはどうか。
- (6) 岩倉市は、イラスト入り原付ナンバープレートを交付している。市PRのため、「ぎんちゃん」マークをつけてはどうか。

発行を現在検討している

答 市長

- (1) 地域、保育所、企業と一度協議の場を持ちたい。

答 防災安全課長

- (2) (建築物により)非常に経費がかかる等、問題がある。すぐ実施は難しいが、今後の検討課題にさせてほしい。
- (3) 市内で海抜マイナス3mの所は、6mになり、不安だけ高める心配もある。

標示する考えはない。

- (4) 液状化による隆起、費用等を懸念し、津波タワーなど、地上式構造物の方が現実的だと考える。

答 秘書企画課長

- (5) 表彰、報償制度はないが、市政運営の参考として反映していきたい。

公開は、プライバシー等

も含め検討していきたい。

答 税務課長

- (6) ナンバーの形を変えれば金型に150万円、型を変えずマークを加えたものは千枚で約35〜45万円である。市として、発行するかどうかの検討を今行っているところである。



伊勢湾台風時の水位表示

【市役所前】